LANEY GH50L/GH100L

取扱説明書

はじめに

この度は Laney 商品をお買い求め頂きありがとうございます。私たちが開発し製作した商品はあらゆるディティールにこだわり、丹精込めて作り上げています。末永く楽しんでいただけることと信じています。Laney の歴史を振り返ると、私が幼い頃、自宅のガレージで真空管アンプを開発していた 1967 年までさかのぼることになります。そして現在に至るまで、ギター、ベースを始め、PA 機器、キーボードアンプ等、様々な分野での商品開発を、エンドーサーである世界的に有名な数々のミュージシャンとともに歩み、成長を重ねてきました。もちろん、我々Laney 商品が世界に注目されるようになったきっかけでもある“ミュージシャン”が求める素晴らしいサウンドのアンプ造りに念頭を置きながら一生懸命取り組んでおります。

主な特徴

・磨き上げられた基本性能から生まれる、全音域でバランスのとれたナチュラルなサウンド。奏でる音の全てを余すことなく再現できます。
・プリアンプ部は 1 チャンネル構成で 4 本の ECC83 双極管を使用。シンプルな回路構成が、極めてきめの細かい歪みを作り出します。
・GH50L/GH100L は信号を新たな増幅段に導く DRIVE スイッチを装備。抜けの良いクランチからナチュラルなオーバードライブ、荒々しいディストーションまで多彩な歪みが得られます。
・スムーズで可変範囲の広い 3 バンドのトーンコントロールが、創造的な音づくりを約束します。高域特性を調整する PRESENCE コントロールも備えています。
・パワーアンプ部には 4 本の EL34 五極管を使用し、力強くアグレッシブなサウンドが得られます。
・エフェクトループ端子への外部機器の接続方法は、サイドチェイン/インサート/バイパスが選択できます。複数の GH50L/GH100L を簡単にリンク出来るスレーブ入出力端子も備えています。
・GH50L/GH100L はフットスイッチ（FS1：オプション）で、ドライブの ON/OFF が可能です。

各部の名称と働き

※コントロールは GH100L/GH50L 共通です

前面パネル

1、2.**INPUT**：ギターケーブルを使ってギターを接続します。

Hi インプットジャック：シングルコイルや出力の低いハムバッキングタイプのピックアップを搭載したギターをお使いの場合はこちらに接続して下さい。

Lo インプットジャック：　出力の大きいギターを接続します。出力レベルの高いハムバッキングタイプのピックアップや、アクティブ回路を搭載したギターをお使いの場合はこちらに接続してください。

3.**GAIN**：歪みのかかり具合を調節します。MASTER VOLUME コントロールと組み合わせて使用します。

GAIN コントロールを低く設定し、MASTER VOLUME コントロールを高く設定すると、プリアンプでは歪まずに、パワーアンプで浅めの歪みがかかります。

GAIN コントロールと MASTER VOLUME コントロールをともに[5]前後に設定すると、ブルースギターでよく聴かれるクランチな歪みを持つ音色となります。

GAIN コントロールを高く設定し、VOLUME コントロールを抑え目にすると、ハードロックなどに最適なハリのあるオーバードライブ・サウンドが得られます。

4.**MASTER VOLUME**：出力音量を調整します。

5.**DRIVE スイッチ**：DRIVE コントロールで設定した歪みのオン/オフを切り替えます。スイッチを上にするとオフ、下にするとオンになります。

6.**DRIVE コントロール**: GAIN コントロールよりもさらに激しい歪みをかける場合の歪みのかかり具合を調節します。DRIVE スイッチをオンにすると設定が有効になります。

7.**DRIVE インジケータ**：DRIVE コントロールで設定した歪みがオンの時に点灯します。オン/オフの切り替えは、DIRIVE スイッチか、フットスイッチ(FS1)で行います。

8.**TREBLE コントロール**：高音域のレベルを調節します。

9.**MIDDLE コントロール**：中音域のレベルを調節します。

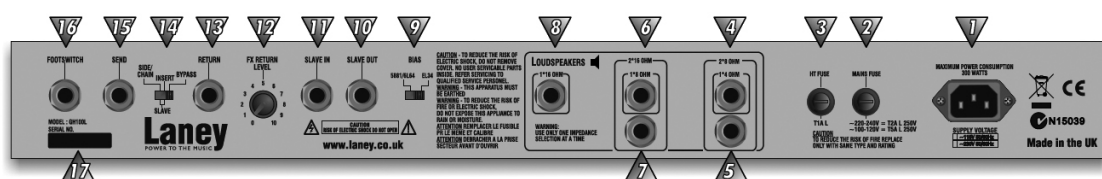
10.**BASS コントロール**：低音域のレベルを調節します。

11.**PRESENCE コントロール**：パワーアンプの段階で超高音域のレベルを調節します。レベルを上げると、煌びやかで輪郭のはっきりしたヌケのよい音になります。

12.**RESONANCE スイッチ**：このスイッチをオンにすりと、本機のダンピングファクターの設定が高くなり、より引き締まった低音域をもつ輪郭のはっきりした音になります。スイッチを上にするとオフ、下にするとオンになります。

13.**STANDBY スイッチ**：本機をスタンバイ・モードにする為のスイッチです。スイッチを上にするとスタンバイ・モードになり、下にすると解除されます。休憩やリハーサル後の時間など、一時的に本機を使用しないときにはスタンバイ・モードにしてください。スタンバイ・モードにすると真空管が温まったままの状態が保つことができるので、再び本機を使用するときに真空管が温まるのを待つことなくすぐに演奏を始めることができます。

14.**POWER(電源)スイッチ/電源インジケータ**：電源のオン/オフを切り替えます。スイッチを上にするとオフ、下にするとオンになります。オンのときスイッチが点灯します。

背面パネル

1.**電源端子**：付属の電源コードを使って AC 電源(AC100V、50/60Hz)に接続します。

2.**POWER FUSE フォルダ**：本機の AC 電源を保護するヒューズが格納されています。ヒューズの仕様は以下の通りです。

遅延(タイムディレイ)型ヒューズ/定格電流：5A(T5A L)

3.**HT FUSE(ハイテンション・ヒューズ)フォルダ**：本機の DC 電源を保護するヒューズが格納されています。ヒューズの仕様は以下の通りです。

遅延(タイムディレイ)型ヒューズ/低格電流：1A(T1A L)

4〜8.**SPEAKERS ジャック**：スピーカーを接続する為の端子です。

GH50L→許容入力 50W 以上のキャビネットをお使いください。

GH100L→許容入力 100W 以上のキャビネットをお使いください。

・16Ωのスピーカを 1 台接続する場合：左列の[1×16 OHM]端子に接続します。
・16Ωのスピーカを 2 台接続する場合：中央列の[2×16 OHM]端子に接続します。
・8Ωのスピーカを 1 台接続する場合：中央列の[1×8 OHM]端子に接続します。
・8Ωのスピーカを 2 台接続する場合：右列の [2×8 OHM]端子に接続します。
・4Ωのスピーカを 1 台接続する場合：右列の [1×4 OHM]端子に接続します。

9.**BIAS スイッチ**：パワーアンプ用真空管のバイアスを切り替える為のスイッチです。パワーアンプ用真空管を交換したときは、取り付けた真空管に合わせて[6L6/5881]か、[EL34]に設定してください。工場出荷時には[EL34]に設定されています。

10.**SLAVE OUT ジャック**：外部パワーアンプへ本機のプリアンプ通過後の信号を送る為の出力端子です。別の GH50L/GH100L の SLAVE IN ジャックに接続すれば本機をマスタ・アンプとして、接続したアンプをスレイブアンプとして使用することができます。

11.**SLAVE IN ジャック**：外部機器からの信号を本機のパワーアンンプへ入力する為の端子です。SLAVE IN ジャックを使うときは EFFECTS LOOP スイッチを[SIDE CHAIN]か[INSERT]にしてください。[BYPASS]にすると SLABE IN ジャックの回路もバイパスされます。

12.**FX RETURN　LEVEL コントロール**：EFFECTS LOOP SEND ジャック/ EFFECTS LOOP RETURN ジャックに接続した外部エフェクタからの信号のレベルを調節します。エフェクトループスイッチを[SIDE CHAIN]にしたときは、本機のダイレクト音（ドライ音）とのミックス・レベルを調節します。エフェクトループスイッチを[INSERT]にしたときは、本機パワーアンプの直前に位置するゲイン・コントロールとして働きます。

13.**EFFECTS LOOP RETURN ジャック**：EFFECTS LOOP SEND ジャックに接続した外部エフェクタからの信号を本機に戻す為の入力端子です。EFFECTS LOOP SEND ジャックと併せてエフェクトループと呼ばれます。

14.**EFFECTS LOOP スイッチ**：EFFECTS LOOP SEND ジャック/EFFECTS LOOP RETURN ジャックの接続モードを設定します。

[SIDE CHAIN]：本機のダイレクト音（ドライ音）と外部エフェクタからの信号（ウェット音）をミックスさせるサイドチェイン・タイプの接続モードになります。FX RETURN LEVEL コントロールでミックス・レベルを調節します。

[INSERT]：本機のダイレクト音（ドライ音）を遮断し、外部エフェクタを経由した信号（ウェット音）のみを出力するインサート・タイプの接続モードになります。　[INSERT]モードにすると、FX RETURN LEVEL コントロールは、本機パワーアンプの直前に位置するゲイン・コントロールとして働きますので、外部エフェクタを経由することで起こる音量の低下を補正することができます。

[BYPASS]：エフェクトループをバイパスします。

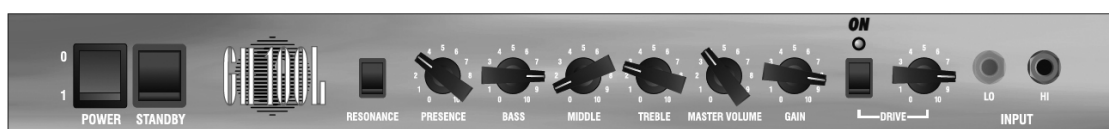
15.**EFFECTS LOOP SEND ジャック**：本機プリアンプ通過後の信号を外部エフェクタに送る為の出力端子です。EFFECTS LOOP RETURN ジャックと併せてエフェクトループとして働きます。

16.**FOOTSWITCH ジャック**：フットスイッチ（FS1：オプション）を接続して、前面パネルの DRIVE コントロールで設定した歪みのオン/オフを切り替えます。フットスイッチを接続すると、前面パネルの DRIVE スイッチは無効になります。

セッティング例

CLEAN

RHYTHM

ROCK

LEAD

・CREAN

クリーンサウンドのセッティングです。

・RHYTHM

浅くかかった歪みが特徴的なクランチ・サウンドのセッティングです。音のヌケがよく、ピッキングのニュアンスを確実に表現できます。コードカッティングなどにも効果的な音色で、ロックやポップスの様々な場面で使われます。

・ROCK

プリアンプへの入力レベルを上げることで得られるナチュラルな歪みが特徴的なセッティングです。真空管アンプ独特の暖かみのあるオーバードライブサウンドで、ロックやハードロックのリフ・バッキングなどに最適です。

・LEAD

真空管をフルドライブさせたサウンドのセッティングです。激しい歪みの中でも中高音域を抑えめにすることでワイルドさをコントロールし、真空管アンプ独特の暖かみを更に引き立てています。ロックやハードロックのソロ・プレイに最適です。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらまず次の項目をチェックしてみてください。書かれている通りに対処しても症状が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

・前面/背面パネルや換気口が熱を持っている。

・本機の使用中は、真空管の発する熱によって前面/背面パネルや換気口が熱を持ちます。故障ではありません。

・電源プラグは正しく接続されており、POWER スイッチもオンになっているが、電源インジケータが点灯しない。

・POWER FUSE フォルダのヒューズが切れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

・電源インジケータは点灯するが、音が出ない。

・スタンバイモードになっていないか確認してください。スタンバイモードになっている場合は、STANDBY スイッチを下に倒してスタンバイモードを解除してください。

・背面パネルの EFFECTS LOOP スイッチを[SIDE CHAIN]または[INSERT]にしたときは、FX RETURN LEVEL コントロールの設定が低いと出力音量が小さく鳴ります。音量を上げても音がでなかったり小さかったりする場合は、FX RETURN LEVEL コントロールをゆっくりとすこしずつ上げてみて下さい。

・HT FUSE フォルダのヒューズが切れている可能性があります。お買い上げの販売店に御相談してください。

・コントロール類が効かない。徐々にパワーが落ちる。

・真空管の劣化または破損の可能性があります。お買い上げの販売店に御相談してください。

修理について

故障かなと思われる症状が出た時には、この取扱説明書をもう一度よくお読みになり、接続や操作などを御確認下さい。それでも改善されないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。調整、修理致します。

真空管の交換について

真空管は消耗品で、仕様戸とともに性能が劣化します。劣化の進行度合いは、使用環境により大きく異なりますが、劣化そのものを避けることは出来ません。真空管の交換には専門的な技術が必要です。交換はお買い上げの販売店に御依頼ください。真空管の交換は保証期間内でも、保証の対象外となります。

主な仕様

GH50L

供給電圧：100V

メインヒューズ：T5A

HT ヒューズ：T1A

消費電力：200W

出力：50W

スピーカー出力：1×16ohm、1×8ohm、1×4ohm、2×16ohm、2×8ohm

真空管：12AX7×4、EL34×2

寸法、重量：67.5W×26.0H×25.0Dcm、20kg

GH100

供給電圧：100V

メインヒューズ：T5A

HT ヒューズ：T1A

消費電力：300W

出力：100W

スピーカー出力：1×16ohm、1×8ohm、1×4ohm、2×16ohm、2×8ohm

真空管：12AX7×4、EL34×2

寸法、重量：67.5W×26.0H×25.0Dcm、23kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。